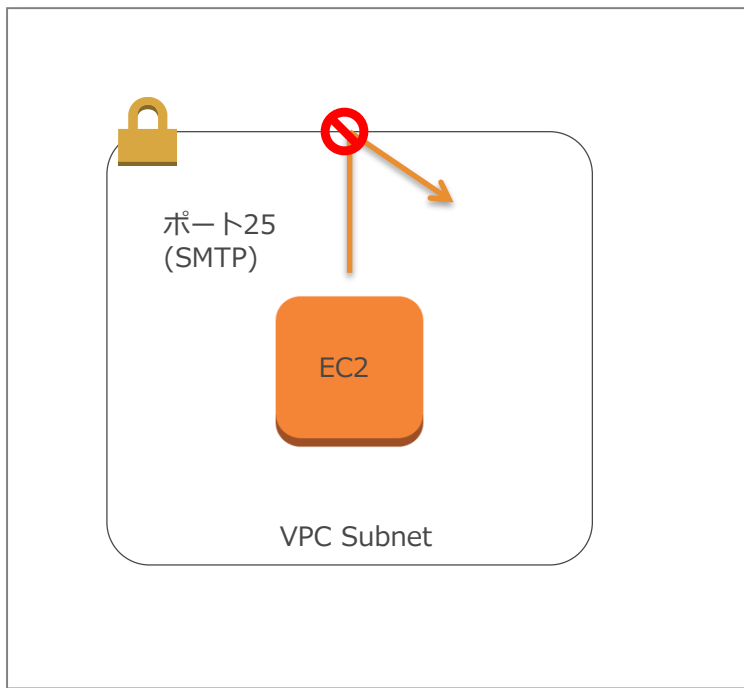


# ネットワークACLによるアクセスコントロール

サブネット単位でベースラインとなるポリシーを設定する場合にはネットワークACLを適用します。  
(データベース群を設置するサブネット間の通信などでは、ACLで通信を相互に許可します)



- サブネットに一つだけ適用するACL
- インバウンドの制御、アウトバウンドの制御が可能です。
- ベースラインのポリシーを設定するのに適しています
  - 例) このサブネットからはTFTPやSMTPのトラフィックは出ていかない
- サブネット間の通信のコントロールに適しています
  - 例) DMZとなるサブネットから直接DBが置かれているサブネットには通信できない
- シンプルなルール作りのためにはVPCから出ていく方向のポリシーに使用を検討します。